

長岡市の自殺の現状について

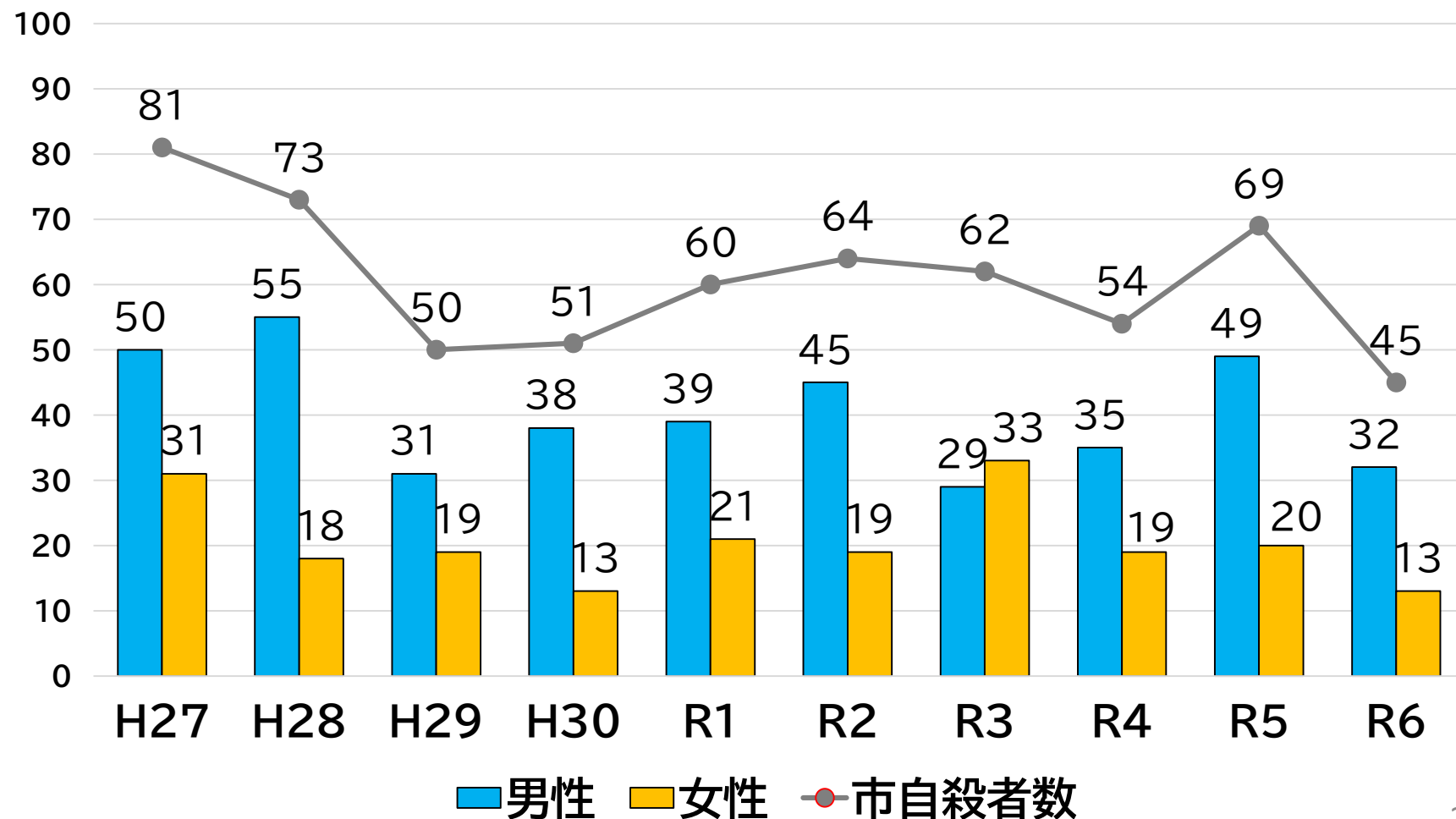
令和7年度 長岡市自殺対策協議会

長岡市福祉保健部健康増進課

1. 男女別自殺者数の年次推移（H27～R6）

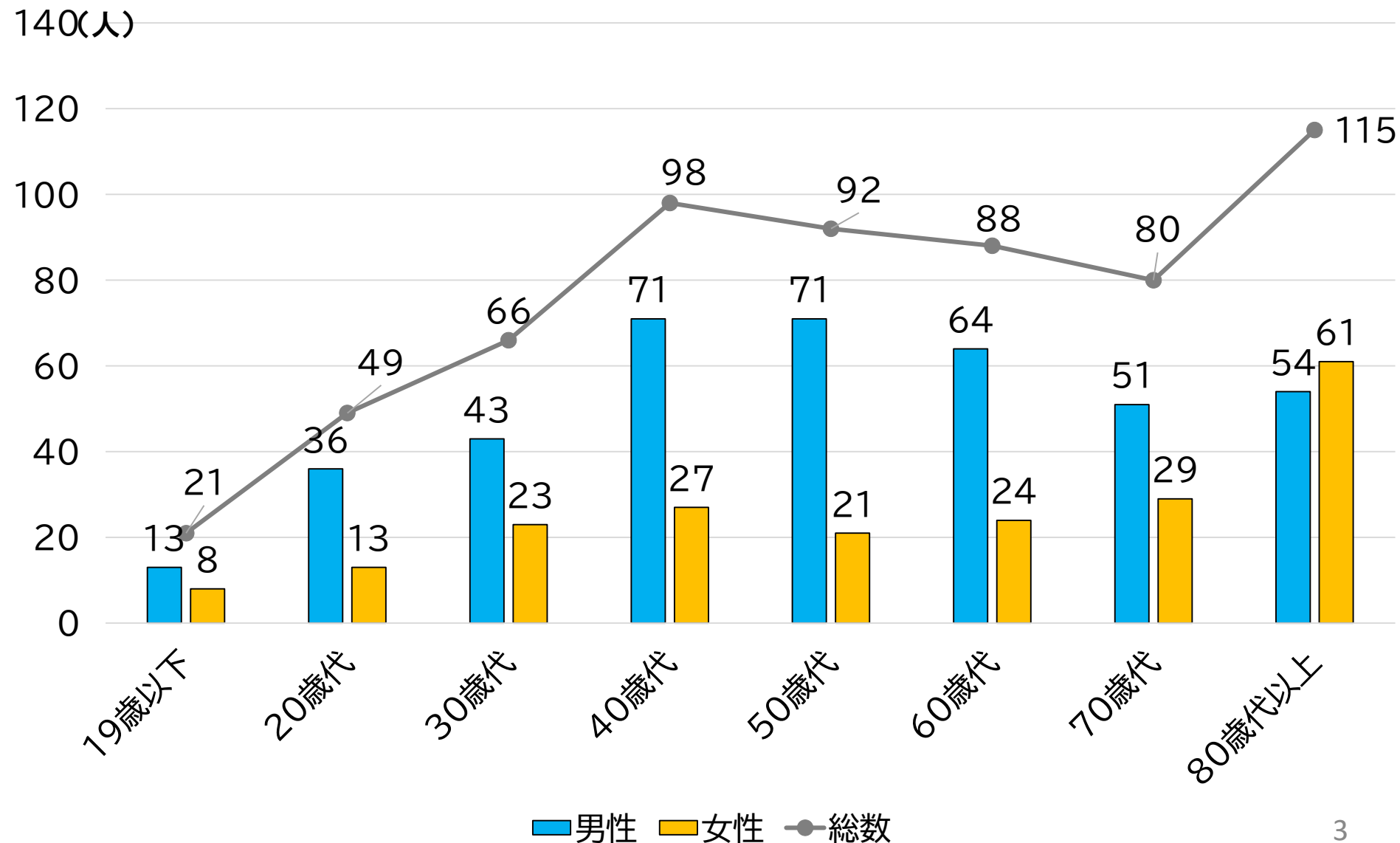
出典：厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」

（人）



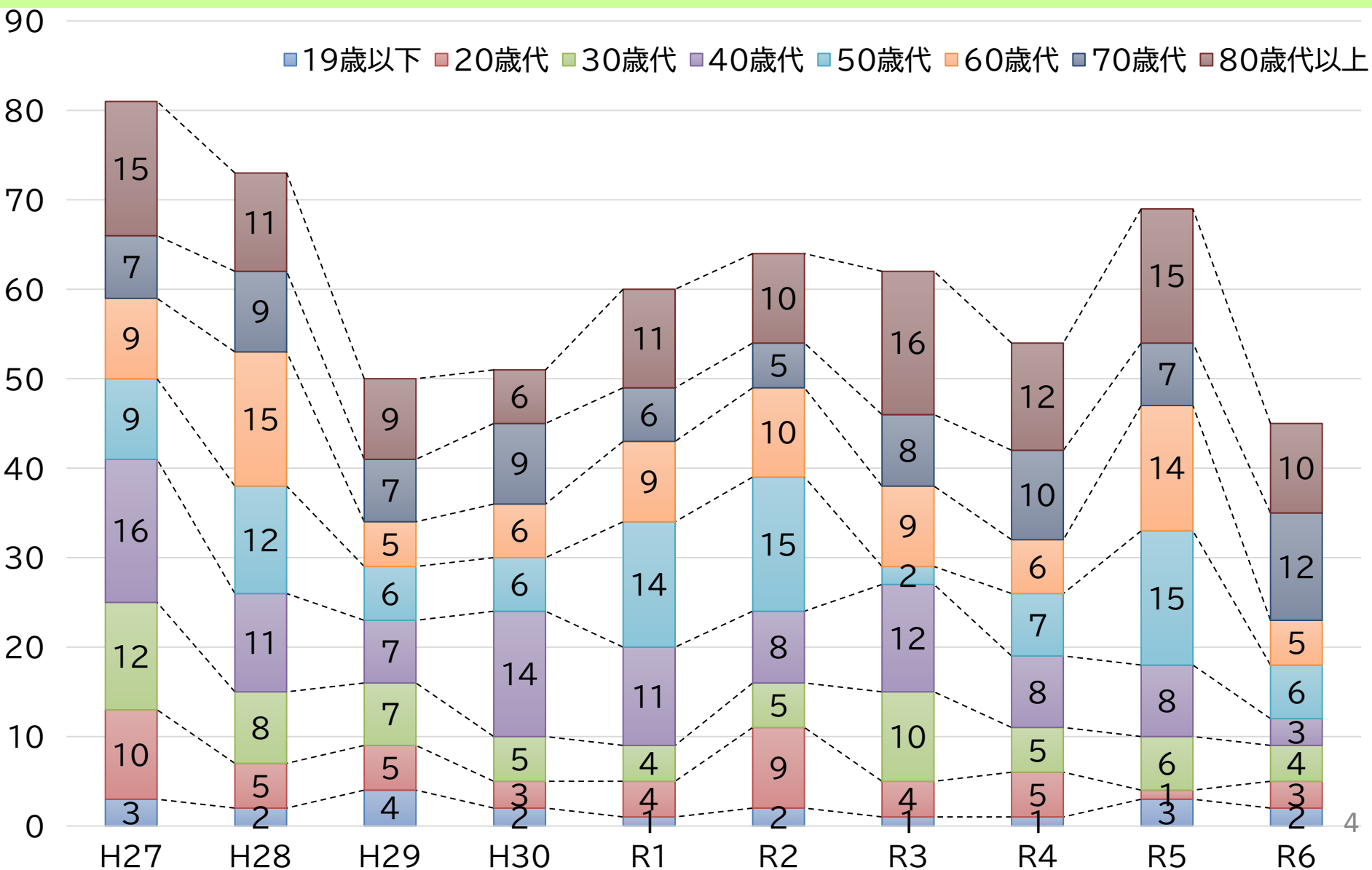
2. 年代別・性別自殺者数の累計（H27～R6）

出典：厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」



3. 年代別自殺者数の年次推移（H27～R6）

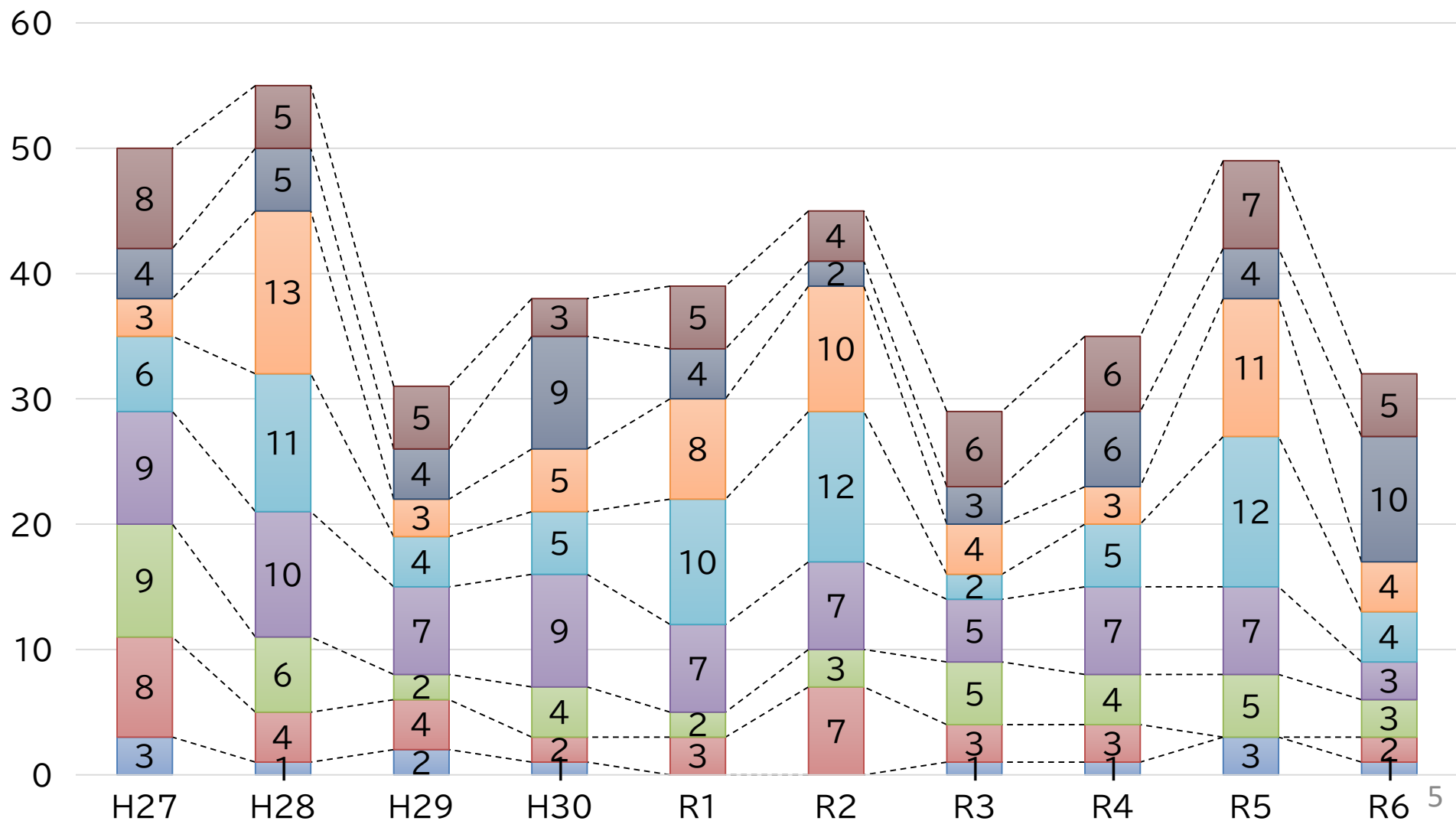
出典：厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」



3. 年代別自殺者数の年次推移 (男性・H27～R6)

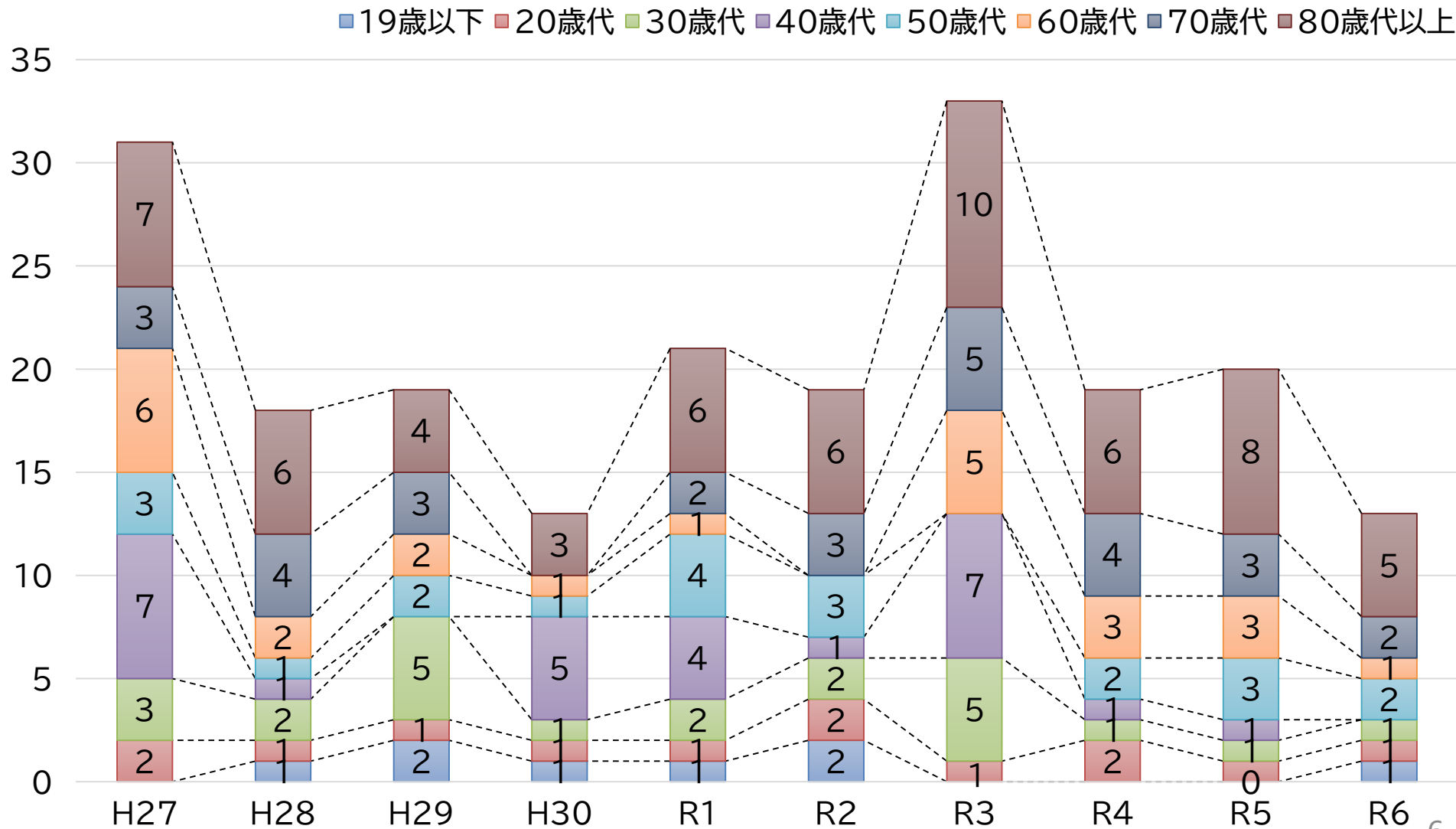
出典：厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」

■ 19歳以下 ■ 20歳代 ■ 30歳代 ■ 40歳代 ■ 50歳代 ■ 60歳代 ■ 70歳代 ■ 80歳代以上



3. 年代別自殺者数の年次推移 (女性、H27～R6)

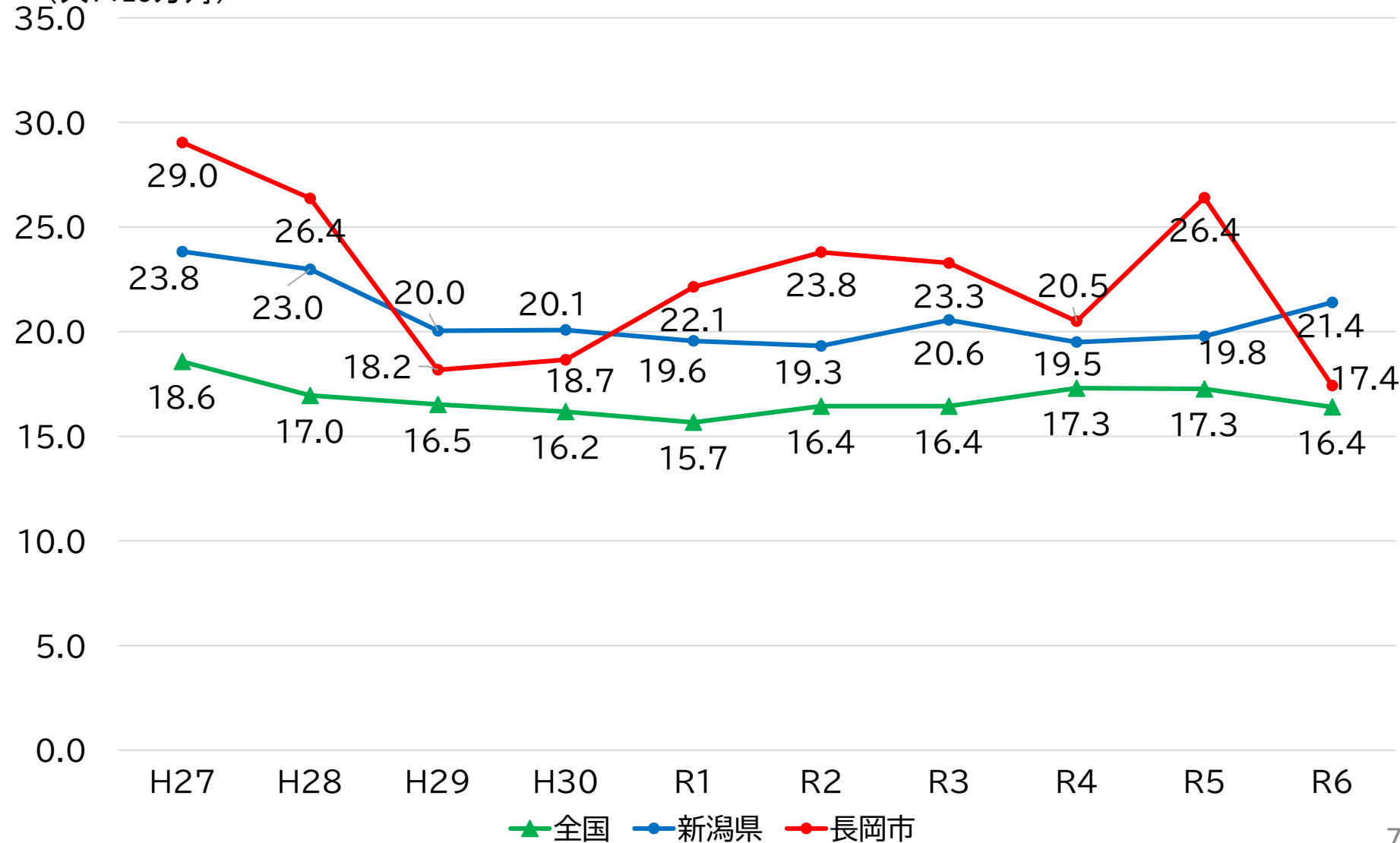
出典：厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」



4.国・県・市自殺死亡率比較

出典:厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」

(人口10万対)



5.新潟県内20市別 自殺死亡率（人口10万対）ランキング

出典：厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」

令和2年度

順位	市町村名	自殺死亡率
1	見附市	39.83
2	妙高市	34.33
3	燕市	32.8
4	魚沼市	27.99
5	新発田市	26.8
6	胎内市	24.19
7	阿賀野市	23.87
8	長岡市	23.8
9	加茂市	22.46
10	三条市	20.6
11	柏崎市	20.51
12	南魚沼市	19.57
13	十日町市	17.29
14	村上市	16.88
15	上越市	15.69
16	新潟市	14.97
17	糸魚川市	14.23
18	五泉市	14.07
19	佐渡市	12.93
20	小千谷市	11.36
一	新潟県	19.32

令和3年度

順位	市町村名	自殺死亡率
1	十日町市	41.08
2	南魚沼市	36.13
3	村上市	27.47
4	見附市	25.06
5	佐渡市	24.5
6	上越市	24.3
7	長岡市	23.28
8	五泉市	22.49
9	糸魚川市	21.77
10	妙高市	19.18
11	新発田市	17.66
12	胎内市	17.55
13	新潟市	17.33
14	燕市	16.51
15	柏崎市	15.9
16	加茂市	15.3
17	小千谷市	14.47
18	魚沼市	14.22
19	三条市	13.57
20	阿賀野市	7.25
一	新潟県	20.56

令和4年度

順位	市町村名	自殺死亡率
1	魚沼市	37.83
2	十日町市	27.91
3	南魚沼市	27.47
4	見附市	25.32
5	妙高市	22.71
6	新発田市	22.07
7	上越市	21.92
8	長岡市	20.48
9	三条市	20.1
10	佐渡市	19.26
11	村上市	19.26
12	五泉市	18.71
13	柏崎市	18.68
14	新潟市	17.96
15	胎内市	17.83
16	加茂市	15.61
17	糸魚川市	14.8
18	小千谷市	14.68
19	燕市	12.8
20	阿賀野市	7.34
一	新潟県	19.51

令和5年度

順位	市町村名	自殺死亡率
1	佐渡市	27.64
2	新発田市	27.63
3	長岡市	26.41
4	三条市	23.55
5	糸魚川市	22.63
6	十日町市	22.37
7	阿賀野市	22.3
8	胎内市	21.65
9	燕市	20.67
10	加茂市	19.96
11	新潟市	18.61
12	村上市	17.88
13	柏崎市	17.74
14	妙高市	16.48
15	上越市	15.68
16	小千谷市	14.83
17	南魚沼市	14.83
18	五泉市	10.58
19	見附市	10.24
20	魚沼市	2.97
一	新潟県	19.78

令和6年度

順位	市町村名	自殺死亡率
1	十日町市	35.32
2	見附市	33.69
3	柏崎市	33.55
4	南魚沼市	31.88
5	上越市	28.98
6	糸魚川市	28.31
7	村上市	27.39
8	佐渡市	22.30
9	胎内市	21.99
10	魚沼市	21.12
11	小千谷市	21.09
12	新発田市	19.39
13	五泉市	19.35
14	新潟市	17.85
15	阿賀野市	17.56
16	長岡市	17.43
17	燕市	16.95
18	三条市	14.08
19	妙高市	13.38
20	加茂市	12.21
一	新潟県	21.4

※人口規模の小さい市町村の自殺死亡率は偶然変動の影響が大きいので、数値取扱上注意が必要である。

6. 地域の主な自殺の特徴(R1~R5)

出典:いのち支える自殺対策推進センター「地域自殺実態プロフィール2024更新版」

自殺者の特性上位5区分	自殺者数 (5年計)	割合	自殺死亡率* (10万対)	背景にある主な自殺の危機経路**
1位:女性60歳以上無職同居	45	14.6%	24.5	身体疾患→病苦→うつ状態→自殺
2位:男性60歳以上無職同居	44	14.2%	40.1	失業（退職）→生活苦+介護の悩み（疲れ）+身体疾患→自殺
3位:男性40～59歳有職同居	33	10.7%	22.9	配置転換→過労→職場の人間関係の悩み+仕事の失敗→うつ状態→自殺
4位:男性40～59歳無職同居	23	7.4%	226.0	失業→生活苦→借金+家族間の不和→うつ状態→自殺
5位:男性60歳以上無職独居	20	6.5%	114.8	失業（退職）+死別・離別→うつ状態→将来 生活への悲観→自殺

*自殺死亡率の算出に用いた人口(母数)は総務省「令和2年国勢調査」就業状態等基本集計を基にいのち支える自殺対策推進センターで推計したもの。
**「背景にある主な自殺の危機経路」は、ライフリンク「自殺実態白書2013」を参考に推定したもの。

6. 地域の主な自殺の特徴(R1~R5)

新潟県・全国の状況

出典:いのち支える自殺対策推進センター「地域自殺実態プロファイル2024更新版」

【新潟県】

自殺者の特性上位5区分	自殺者数 (5年計)	割合	自殺死亡率* (10万対)	背景にある主な自殺の危機経路**
1位:男性60歳以上無職同居	332	15.2%	36.5	失業(退職)→生活苦+介護の悩み(疲れ)+身体疾患→自殺
2位:女性60歳以上無職同居	295	13.5%	18.9	身体疾患→病苦→うつ状態→自殺
3位:男性40~59歳有職同居	230	10.5%	19.7	配置転換→過労→職場の人間関係の悩み+仕事の失敗→うつ状態→自殺

【全国】

自殺者の特性上位5区分	自殺者数 (5年計)	割合	自殺死亡率* (10万対)	背景にある主な自殺の危機経路**
1位:男性60歳以上無職同居	11,817	11.2%	27.7	失業(退職)→生活苦+介護の悩み(疲れ)+身体疾患→自殺
2位:男性40~59歳有職同居	10,577	10.1%	16.3	配置転換→過労→職場の人間関係の悩み+仕事の失敗→うつ状態→自殺
3位:女性60歳以上無職同居	8,697	8.3%	12.2	身体疾患→病苦→うつ状態→自殺